

2023年5月25日発行

VOL.0033

地域生活サポートセンターぴぽっと南光台

第33号

ぴぽっと

南光台通信



発 行: 社会福祉法人つどいの家地域生活サポートセンター「ぴぽっと南光台」
責任者: 三浦 郁美 (管理者)
住 所: 981-8003 仙台市泉区南光台 3 丁目 1-24
連絡先: TEL 022-779-7341 FAX 022-779-7342



管理者より挨拶



桜が咲く中、新年度がスタートしました。青空の下でピンク色の花が咲き誇り、なんともキレイで気持ちの良い風景でした。今までは制限付きの生活で、気持ちも何となくうつむき加減でしたが、ようやく空を見上げて、胸いっぱい空気を吸って歩きたい気分になり、私の猫背が少し伸びたような気がします。

皆さんも、今年はしっかりとお花見ができたという方もいらっしゃるのではないのでしょうか。花見と聞くと「花より団子」という言葉が思い浮かびますが、花見の時に団子を食べる様になったのは、その昔、豊臣秀吉が大茶会を春に開いて、日本中の甘味を取り寄せて披露したことがきっかけといわれています。今では三色団子が定番になり「ピンク・白・緑」と色も決まっています。これは桜(春)、



ぺんたすヘルパー撮影

雪(冬)、葉(夏)の3つの季節を表していて、秋が入っていないのは「秋がない=飽きない」というダジャレの意味も込められているそうです。

今年度のびぽっと南光台では、地域とのネットワーク作りはもちろんですが、学生などの若い世代との繋がりも広げ、より多くの人にしょうがいのある方のサポーターになってもらえるよう、ガイドヘルパー養成講座やボランティア企画など新しい取り組みを始めていきます。三色団子のようにみんなで連なり、たくさんのことに挑戦して、飽きのない事業所にしたいと思います。

(管理者 三浦郁美)



令和5年度 総務

南光台3丁目公園のしだれ桜です。
5月初旬には藤棚もとても見事でした。



管理者

みうらいくみ
三浦郁美



事務

やまぐち
山口まなみ



これが！！すてっぷ・はうすの職員だあああ！！

よこやまかな
横山加奈

よしだたいの
吉田泰延

ながぬまけいこ
永沼佳子

わたのへみゆき
渡部美由紀

さとうかずのり
佐藤一範

たかはしかずや
高橋和也

アプリから異動してきました★

わたのへみゆき

渡部美由紀です

今年度もどうぞ

よろしくおねがいします！！！！

令和5年度
ぺんたす職員



土生 和宏

松崎 敏弥

長沢 ひかり

折原 誠司

今野 竜佑

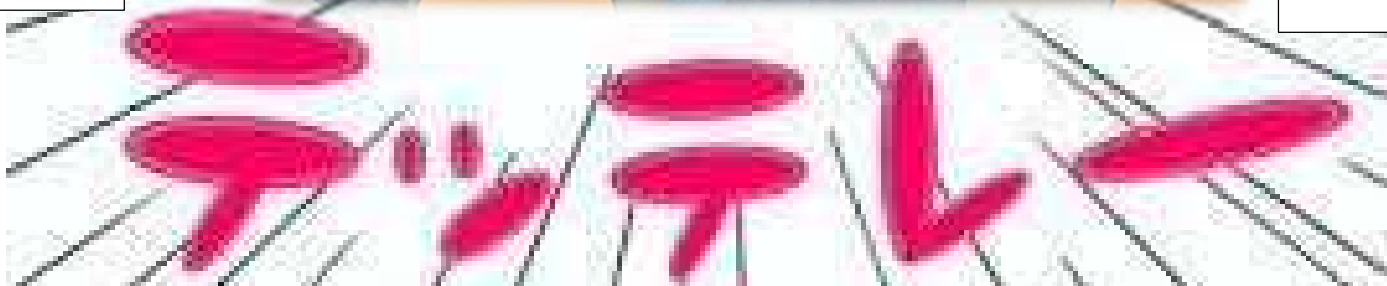
川口 雅子

木下 洋子

工藤 太

小原 翔牙

よろしくお願いたします！！



ガイドヘルパー養成講座開設



講師リハーサル中

この度、当法人ではより多くの皆さんの移動支援のニーズに応えていくための取り組みとして、「ガイドヘルパー養成講座」を開設することとなりました。今年度は4回の講座を実施し、学生のガイドヘルパーの育成を行っていく予定としています。仙台市内の大学を中心に養成事業の広報をさせていただいておりますが、おかげさまで6、8、10月は定員となりました。

(1月の講座はまだ募集中です。興味のある学生さんがいましたらご紹介ください!)講座では、しょうがいのある方との関わり、移動支援の楽しさをお伝えし、ガイドヘルパーの資格を取得してもらいます。資格を取得した後は、ぺんたすで移動支援の支援者として活躍することができます。今後、移動支援ご利用の際には学生さんを同行させていただく機会も増えるかと思えます。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします(^o^)



多くの大学関係者の協力をいただき、広報開始1ヵ月で400名以上の学生に対面で説明する機会をいただいております。皆さん移動支援や利用の様子についての説明を真剣に聞いていただき、たくさん受講申し込みをいただきました。これから支援者として活躍する学生が増えるのが楽しみです。

(ぺんたす 今野・長沢)

～ご寄付のお願い～

《当法人は税額控除対象法人です》

5,000円のご寄付で1名の学生がガイドヘルパーになれます。(目標50万円)

ガイドヘルパー養成講座は多くの学生に参加してもらえるように、テキスト代を含め、受講料無料で行います。学生の学びの機会となり、しょうがいのある人やしょうがい福祉の理解促進につながります。未来を創る学生と一緒に応援してください。

今年度は年間4回の実施としています。利用者さんの声に応えていけるよう、多くの支援者を育成するため、来年度以降も継続して養成講座を実施します。

この取組みにご賛同いただける方は次のいずれかの方法でご支援いただけますと幸いです。

■QRコードを読み取り、寄付フォームに入力し、クレジットカードまたは銀行振込で寄付できます。



- ・寄付の用途は 2.特定の活動やプロジェクトにかかる資金 を選択。
- ・ページ下の備考欄に ガイドヘルパー育成 とご入力ください。

■お電話をいただき、銀行振込で寄付できます。(寄付申込書の記載を別途お願いいたします。)

ぴぽっと南光台(022-779-7341)にご連絡をいただき、振り込みをしてください。

◆振込先

七十七銀行 沖野支店 普通 5504813

社会福祉法人つどいの家 ペんたす 理事長 リジチョウ サトウキヨシ 佐藤 清



お願い
します



職員随想 第15弾



私は14歳の頃に X J A P A Nのギタリストh i d eさんに憧れてギターを始めました。

私が人生で1番影響を受けた方です。いまは亡きギタリストさんではありますが、亡くなった後も沢山のファン、アーティスト松崎に愛されており、グループでもソロ活動でもとても目立つ存在でした。見た目はとにかく派手な方なのですが、人柄も良く心優しい人なのだとドキュメンタリー映像を見て知り、増々虜になりました。亡くなって今年で25年経ちますが、いつ曲を聞いても色褪せません。

私のおすすめの曲は「MISERY」「Tell me」「ピンクスパイダー」です。ぜひ皆さん聴いてみて下さい。

ぺんたす 松崎



新任職員研修報告

4月6日～7日の2日間、新任職員研修に参加しました。

研修では、法人が大切にしている適切な支援について学びました。支援していく中での起こりやすいトラブル、リスクマネジメント、仕事をしていく中での利用者さんとのかわりかた、地域社会とのつながりなど大切なことも学びました。

利用者さんの心の内、思い（考え、気持ち）等を大切にしながら寄り添う支援など、利用者さんが自信をもって安心して社会活動や地域とのつながりを持てる場を提供する、その架け橋になれるように、常に利用者さんとともに向きあって取り組んでいきたいと感じました。

今後は、ご本人とともに、ご家族のお気持ちなども大切に支援することができればと思います。ヒヤリハットなど、いつ起きるかわからないなかでの事故、トラブルなどの対応の仕方也很重要ですが、まず起きないように常に寄り添う支援を大切にしていきたいと思います。

すてっぷ・はうす 吉田





ちょこ・活イベント初開催！



今年度からぴぼっと南光台の新たな取り組みとして始めました「ちょこ・活」（ちょこっとボランティア活動しませんか？の略称）！！！！

その第1回目の活動が5/13（土）に開催されました。

今回の活動は、旭ヶ丘駅からぴぼっと南光台までの道のりをゴミ拾いし、その後学生さんたちと談笑して交流しよう！というゆる〜い企画でした。



東北福祉大学や宮城学院女子大学の学生さん、計10名に参加していただき楽しい時間を過ごすことができました。皆さん本当に初対面！？と思うぐらい学生さん同士でお話されている様子もあったり、学生さんならではの意見も聞く事が出来たりと私たち職員も刺激をもらえました！

参加した学生さんから、『色々な学年の人たちや社会人の方ともたくさんのお話をさせて楽しかったのと、参考になる話がたくさん聞けていい経験になったと思いました。』という嬉しい感想もいただくことが出来ました！また、『実際に利用者さんに関わってみたい！』という声も多く聞かれました。今後もちよこ・活の企画を開催していく予定なので、皆さんのご参加お待ちしております！



今回の活動でも使用していた手袋を、ご近所の方からたくさん寄贈していただきました！
ありがとうございます！



会議、勉強会、サークル活動などに、サロン室をご利用いただけます。

時間：平日の10時～12時 または 13時～15時の間

1日を通してのご利用も可能です。

（他の時間帯についてはご相談ください）

料金：半日500円 1日1,000円

お電話でご予約ください。

※コロナ感染症対策の為、定員は10名とさせていただきます。



この通信のカラーバージョンや法人の活動紹介、求人情報など法人ホームページでご覧ください。

編集後記

今年度はたくさんの学生さんと出会えることができそうで、とてもワクワクしています。ご近所の皆さまとも一緒に何かできればと思っています。

山口